

「かながわ産前産後ケア研究会」設立趣意書

現代の社会では、核家族化し、周囲のサポートを十分に得ることができないまま、妊娠・出産を経て、子育てをしなければならない妊産婦が多く、また、周囲のサポートを得られる状況にあっても、社会心理的背景から、家族に頼れない等の事情を抱える妊産婦も少なくありません。

そのため、誰もが安心して子育てができるような子育て支援の充実が求められています。特に、産前産後の期間は母親や家族にとって非常に負担の大きい時期であり、適切なサポートが必要であり、産前産後ケアが重要な役割を担います。

産前産後ケアとは、妊娠期間中の健康管理や産前準備、出産後の身体的・精神的ケア、母乳育児支援、育児相談などの支援を幅広く指し、妊産婦の休息や育児不安を緩和する効果が期待されています。

神奈川県内では、産前産後ケアの一環として「産後ケア事業」が、行政が実施主体となり行う事業や、民間が実施主体となり行う事業など、さまざまなかたちで実施されております。一方で、市町村の産後ケアサービスの認知度不足や、サービス量の不足などにより利用が進んでいません。また、民間の産後ケアサービスも進展していますが、費用面の課題等があり、誰もが使えるという状況にはありません。

また、産前産後ケアの社会的な認識も不十分であり、周囲のサポートを十分に得られにくい妊産婦に必要なサービスをつなげられるようにアプローチしていくことなど、普及啓発や利用促進にも注力していく必要があります。

そこで、「かながわ産前産後ケア研究会」を設立し、産前産後ケアを実施する医療関係者等や行政関係者の連携の場を設置し、産前産後ケアに関する情報の収集・研究を行い、最新の知見の共有を図ります。

本会の活動を通じて、産前産後ケアに関わる関係者や妊産婦やその家族が正確な情報を得て、適切なケアを受けることができる環境を整え、神奈川県内で安心して子育てができる支援体制の整備を目指し、産前産後ケア推進の機運が醸成されることを期待しております。

皆様には、本会の設立趣旨にご賛同いただき、今後の活動にご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年3月24日

【かながわ産前産後ケア研究会 概要】

1 名称

かながわ産前産後ケア研究会

2 目的

誰もが産前産後ケアを受けられる環境づくり

3 活動

- (1) 産前産後ケアの普及促進を図るための課題の整理及び施策の検討
- (2) 産前産後ケアの機運醸成等に向けた講演会等の開催
- (3) 未病産業研究会との連携など市場の創出・活性化に向けた活動

4 参加者・団体

(1) 団体会員

- ・ 県内自治体（市町村）
- ・ 産後ケア提供施設
- ・ 県内産科等医療機関
- ・ その他産前産後ケアに関連する企業・団体など

(2) 個人会員

医師、助産師、看護師、保健師等母子保健に関係する専門職
産後ケアに関心のある方

5 会費

会費のご負担はありません。

会費のご負担については、今後会の展開を見極めつつ、検討していく予定です。

6 入会方法

入会は、電子申請により受付いたします。入会に関する問合せは、下記の神奈川県健康増進課にお問合せください。

<e-kanagawa 電子申請>

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=69786



【共同事務局】

◎神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課母子保健グループ

- ・ 住 所 〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
- ・ 電 話 045-210-4786
- ・ ファクシミリ 045-210-8857
- ・ E-Mail kenzou-hoken@pref.kanagawa.lg.jp

○メディカルパーク湘南

- ・ 住 所 〒252-0804 藤沢市湘南台 1-14-3
- ・ 電 話 0466-41-0331
- ・ ファクシミリ 0466-41-0332
- ・ E-Mail kawano@medicalpark-shonan.com